

easyHousing

環境設定・操作マニュアル

Ver 2.3

2017年9月12日



目次

1 はじめに	5
2 インターネットエクスプローラの設定	8
3 Microsoft Edge の設定	15
4 必要ソフトウェアのセットアップ	16
4.1 Adobe Acrobat Reader DC のインストール	16
4.2 Adobe Acrobat Reader DC の関連付け設定 (対象 : Windows 8.1)	17
4.3 Adobe Acrobat Reader DC の関連付け設定 (対象 : Windows 10)	18
5 電子証明書の確認	19
5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く	20
5.2 電子証明書の確認	22
5.3 電子証明書有効期限について	23
補足	24
困ったときは?	24
IME 入力モード切替通知について(対象 OS windows10)	29

改版履歴

版	作成日	内容
初版	2013/11/12	新規作成
1.1	2013/11/20	補足 3 困ったときは？ ・拡張保護モードの記載を追加
1.2	2014/2/5	2. インターネットエクスプローラの設定 ・Internet Explorer 11 の記載を追加 補足 3 困ったときは？ ・拡張保護モードについて、記載を追加
1.3	2014/3/3	4.2 電子証明書の登録 ・証明書ファイル名の説明を追加
1.4	2014/7/29	4.1 easyHousing(管理サイト)へのログイン ・会社コードと、管理者ユーザーのログイン ID・パスワードについての説明を追加
1.5	2014/12/3	2. クライアントチェックツール V3 の必須設定項目にあわせ、IE 設定手順を見直し 4 電子証明書登録・確認手順の変更 ・補足 1 権限マスタ操作手順の削除
1.6	2015/1/28	4-1-④ ・証明書メンテ画面の画像を未登録の画面に差し替え 4.2、4.3 手順の誤りを修正 ・電子証明書の登録→電子証明書の確認の手順に修正
1.7	2015/7/1	2.インターネットエクスプローラの設定 Internet Explorer6 の記述を削除 4.電子証明書の確認 easyHousing 申請フロー変更にあわせ、電子証明書預かりの登録作業手順を削除し、確認手順のみに修正
1.8	2015/8/17	2.インターネットエクスプローラの設定 ・設定手順の修正 3.1 Adobe Reader のインストール ・Windows XP の記述を削除 補足 困ったときは？ ・Internet Explorer7 の記述を削除 4 電子証明書の確認

		・電子証明書用パスワード（PINコード）はがき仕様変更のため、はがき画像差替え
1.9	2015/11/30	1 はじめに ・ Windows10 InternetExplorer/MicrosoftEdge 起動手順を追加 3 「Microsoft Edge の設定」を新規追加 ・ 上記に伴い、3, 4 章を 4, 5 章に変更 4.1 Adobe Reader のインストール(対象：Windows 7) ・ Windows10 記述追加 4.2 Adobe Reader のインストール(対象：Windows Vista) ・ Adobe Reader X サポート終了に伴い項目削除 4.3 Reader について(対象：Windows 8 , 8.1) ・ 見出し番号を 3.3⇒3.2 に変更 5.2 電子証明書の確認 ・ 拡張子の太文字小文字についての説明を追記 補足 困ったときは？ ・ Windows10 記述追加
2.0	2016/1/13	はじめに ・ インターネットエクスプローラサポートポリシーを追加 2 インターネットエクスプローラの設定 ・ IE11 以前の画像・表記を削除 4.1 Adobe Reader のインストール(対象：Windows 7, 10) ・ Adobe Reader DC の記述を追加 4.2 Reader について(対象：Windows 8.1) ・ Winodws8 の表記を削除 5 電子証明書の確認 ・ 「注意」を削除 5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く ・ 画像を差し替え 5.2 電子証明書の確認 ・ 画像を差し替え 5.3 電子証明書有効期限について ・ 画像を差し替え ・ (2) easyHousing 画面左上アイコン表示の場合： ⇒アイコン表示廃止に伴い、項目削除 補足 困ったときは？

		・ IE11 以前の画像・表記を削除
2.1	2016/9/30	1 はじめに ・ Windows10 IE/Edge 起動手順の画像差し替え 4.3 Microsoft Edge について ・ 項目新規追加 5、5.2 電子証明書の確認 ・ PIN はがき画像差し替え
2.2	2017/05/15	フォーマットの修正 2 インターネットエクスプローラの設定 ・ ポップアップブロック設定を追加 補足 困ったときは？ ・ ポップアップブロック設定の削除 ・ 補足 IME 入力モード切替通知について(対象 OS windows10)を追加
2.3	2017/09/12	Adobe Acrobat Reader DC についての記載を修正 ・ 4.1 Adobe Acrobat Reader DC のインストール ・ 4.2 Adobe Acrobat Reader DC の関連付け設定 (対象: Windows 8.1) ・ 4.3 Adobe Acrobat Reader DC の関連付け設定 (対象: Windows 10) ヘッダーに章名を表示

1 はじめに

このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

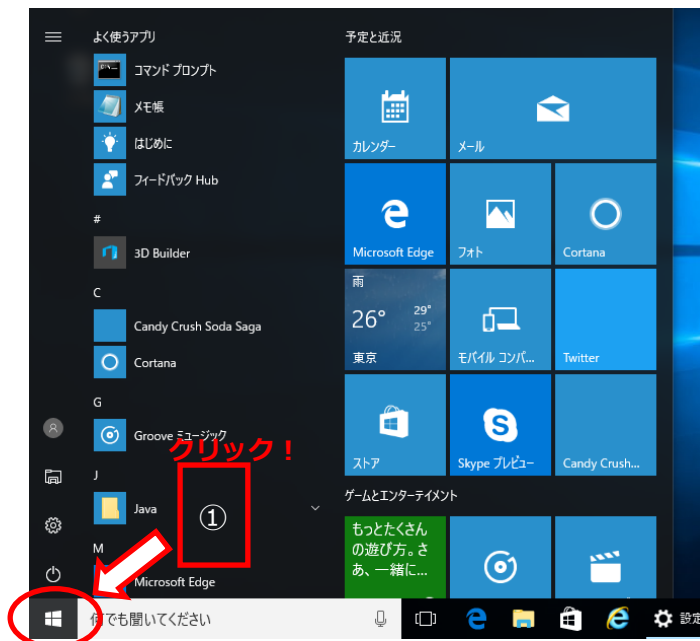
- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェアのセットアップ
- ・電子証明書登録情報の確認手順

※Internet Explorer（以降 IE）につきましては、マイクロソフト社の IE サポートポリシーに従い、ご利用 OS の最新バージョンとなる IE11 をご利用いただくことを前提としています。

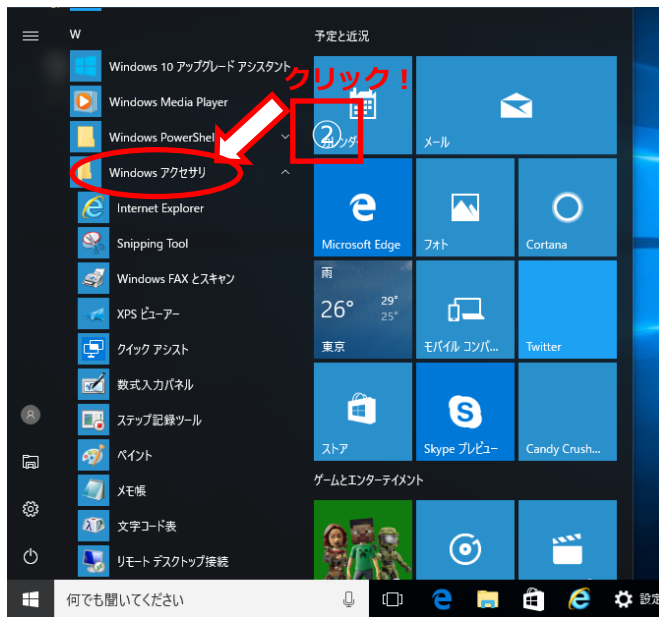
※※Windows10 に関しましては、「Internet Explorer/Microsoft Edge」共に動作確認を行っておりますが、easyHousing ご利用に際しましては「Internet Explorer」を推奨ブラウザとしており、本マニュアルも「Internet Explorer」での設定手順を中心に説明しています。

Windows10 : InternetExplorer 起動手順

① Windows ボタンをクリック

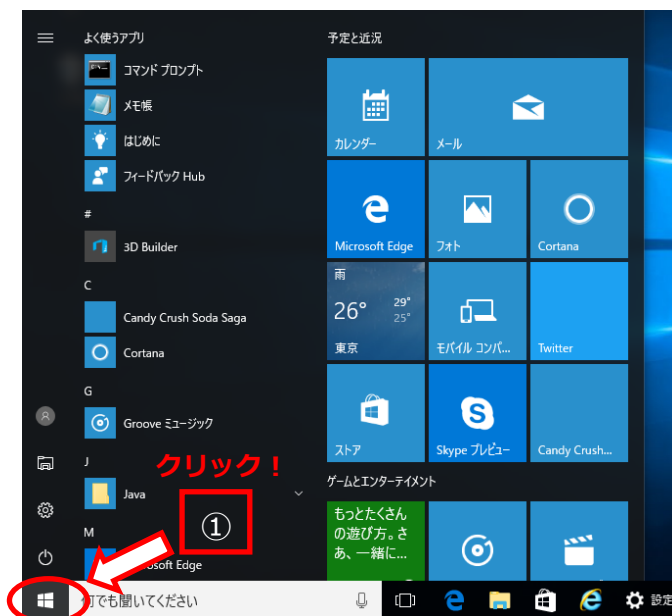


- ② 「Windows アクセサリ」⇒「InternetExplorer」を選択します

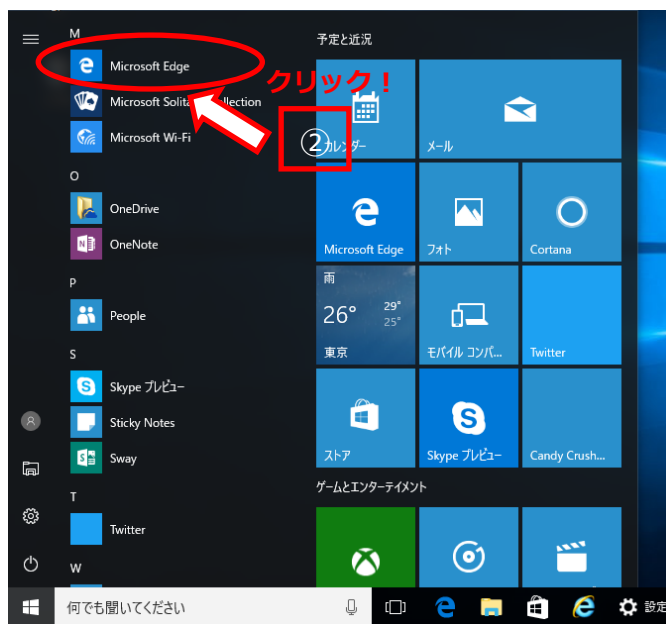


Windows10 : MicrosoftEdge 起動手順

- ① Windows ボタンをクリック



② 「Microsoft Edge」を選択します

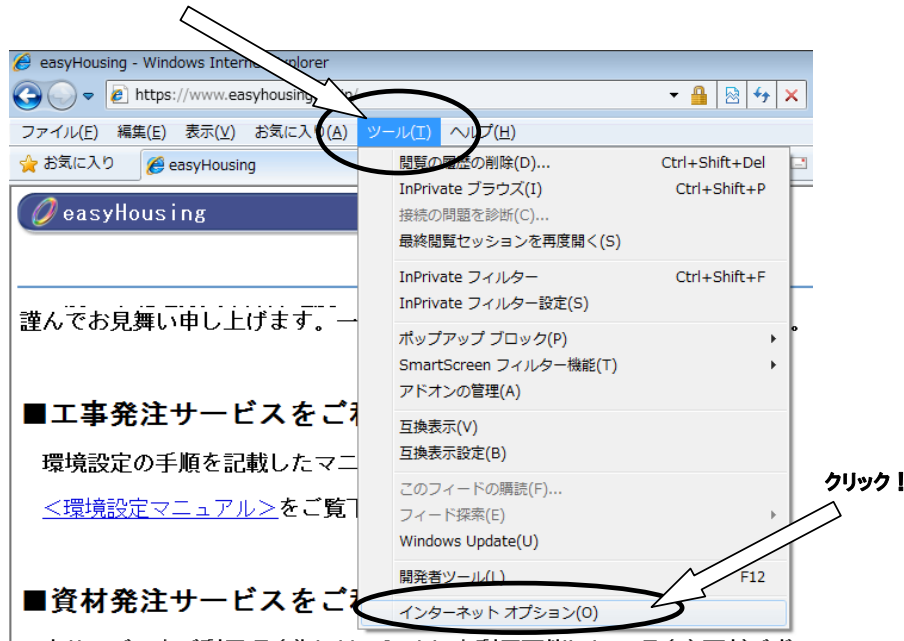


2 インターネットエクスプローラの設定

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、
セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

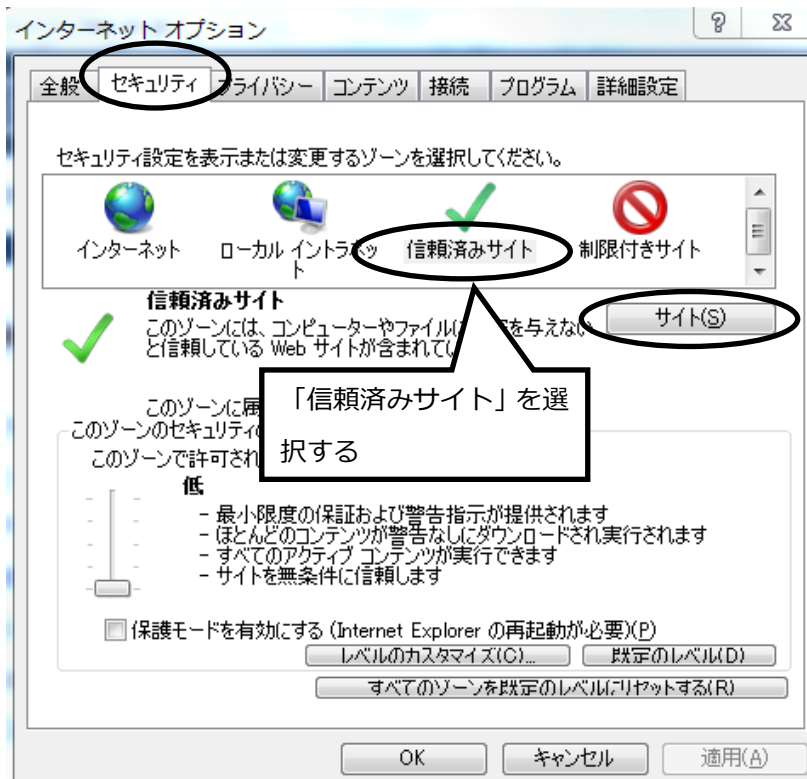
① メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます)

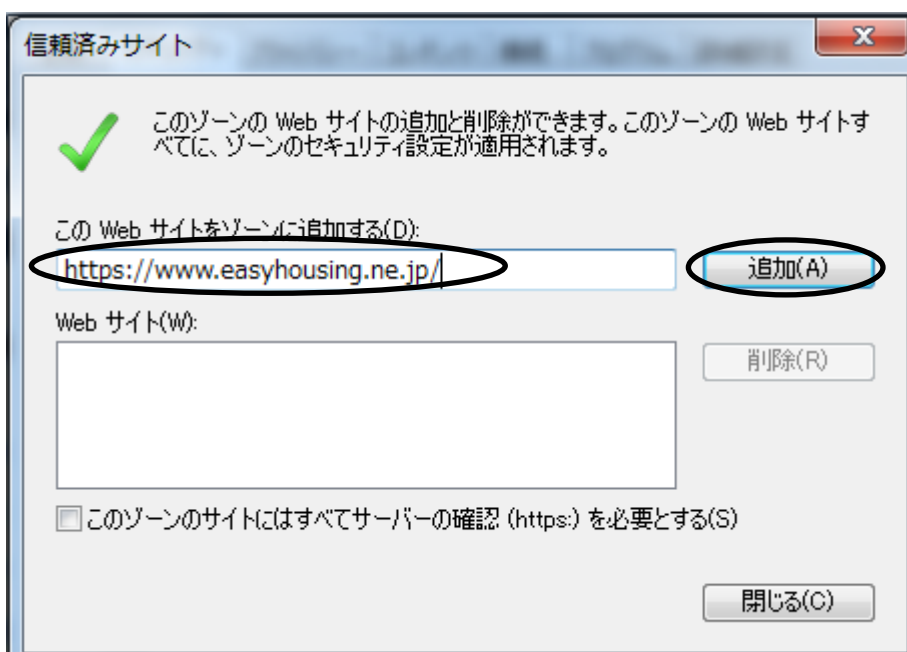


② 信頼済みサイトの設定をします。

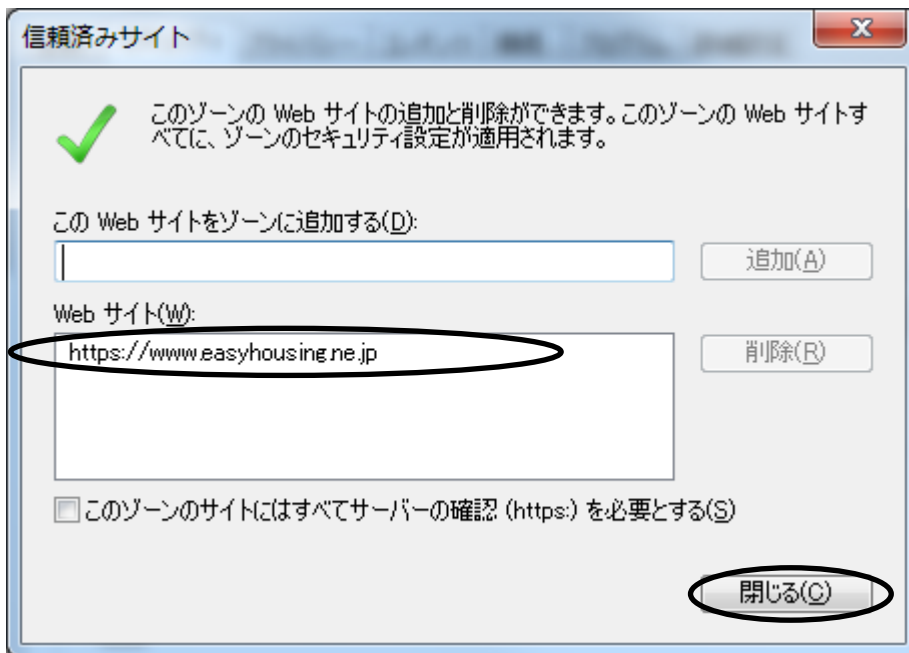
1. 「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」の順に選択し、『サイト』ボタンをクリックしてください。



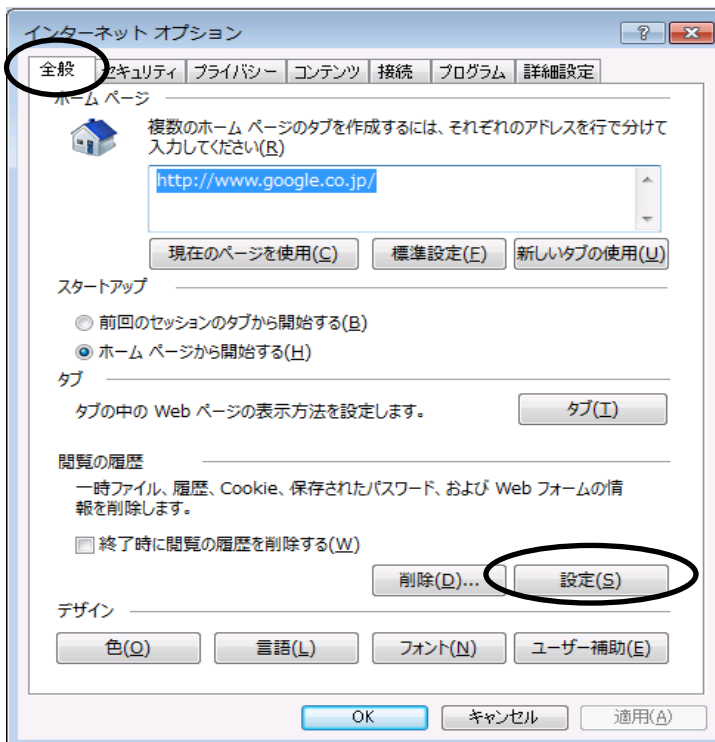
2. 「この Web サイトをゾーンに追加する」に「https://www.easyhousing.ne.jp/」と入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。



3. 「Web サイト」に「https://www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンをクリックしてください。



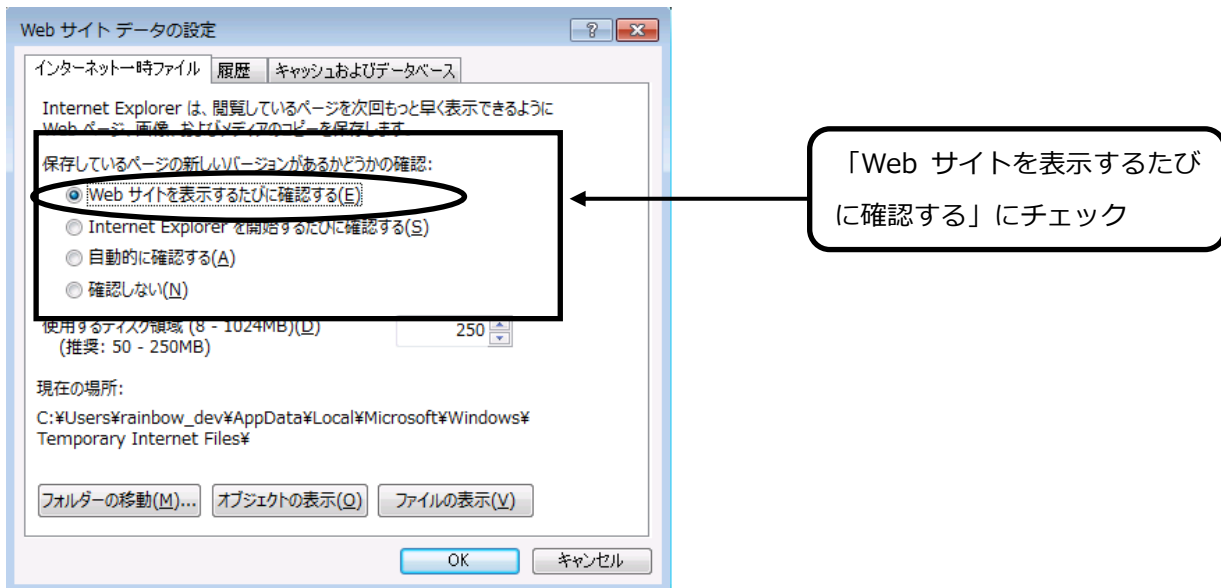
③ 【全般】タブを選択し、『閲覧の履歴』の『設定』ボタンをクリックしてください。



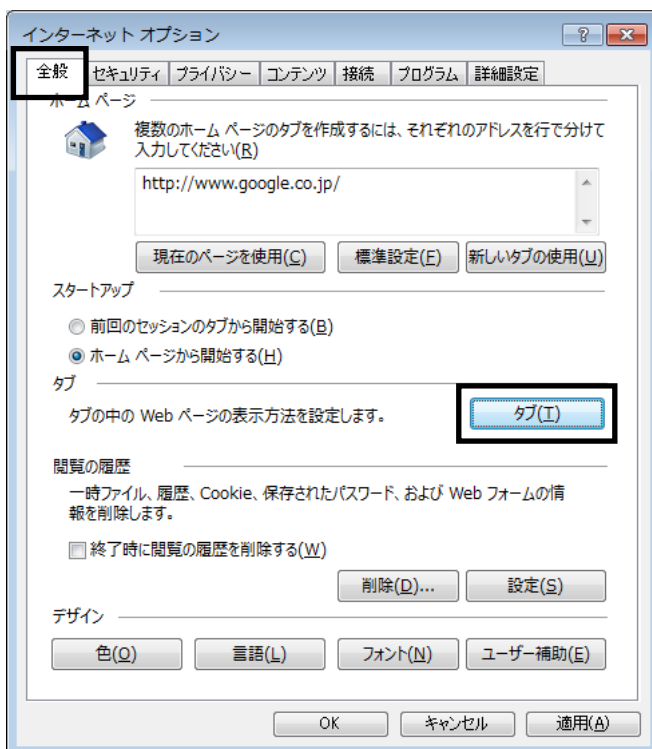
④ 「インターネット一時ファイルと履歴の設定」

●保存しているページの新しいバージョンの確認

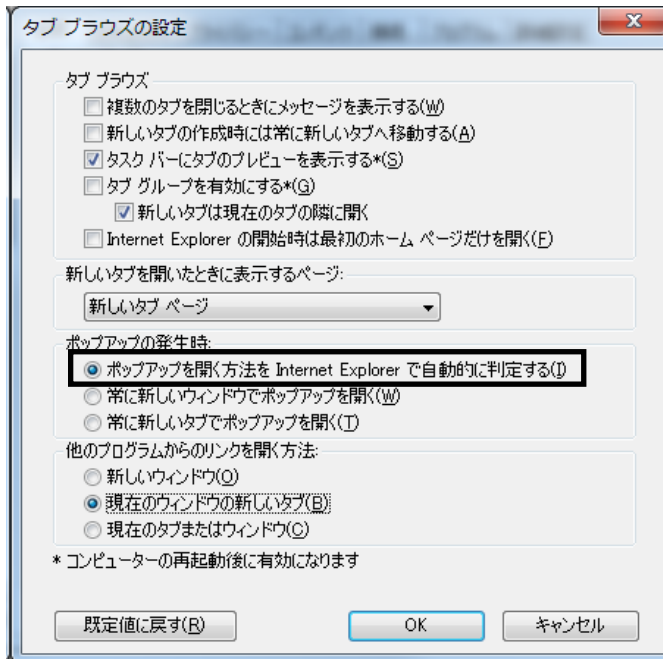
→「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、「OK」ボタンをクリックします。



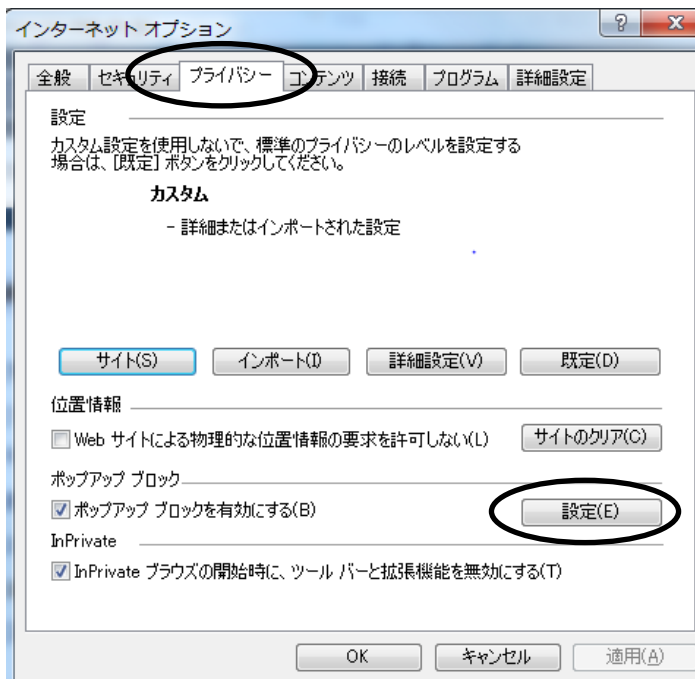
⑤ 【全般】で、タブの「タブ」ボタンをクリックします。



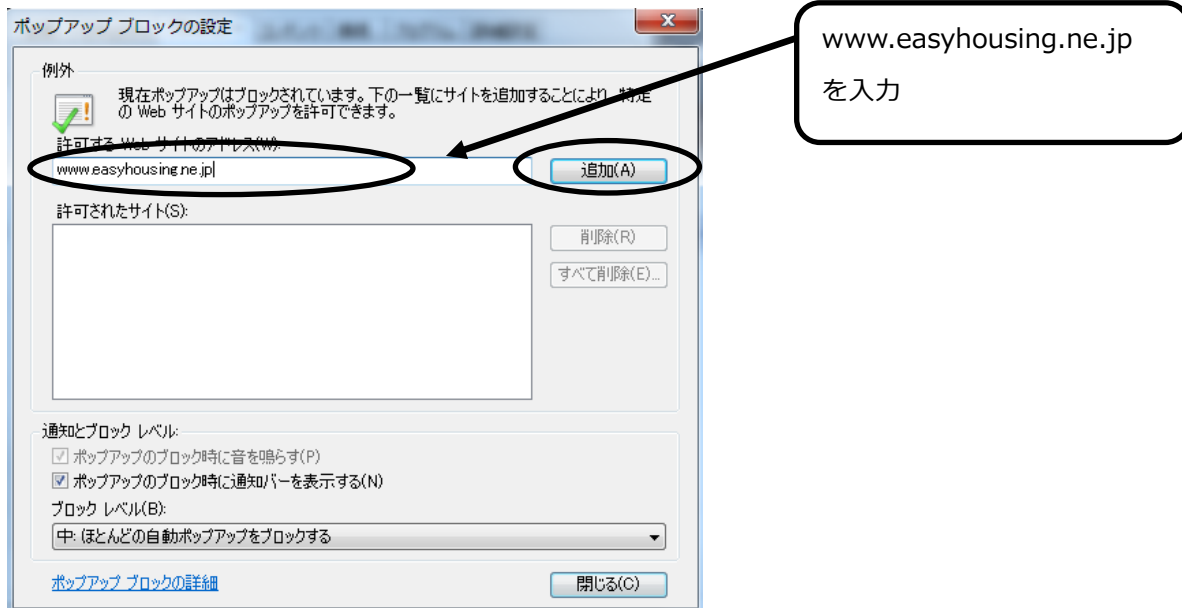
- ⑥ 「ポップアップの発生時」で、「ポップアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する」に変更します。



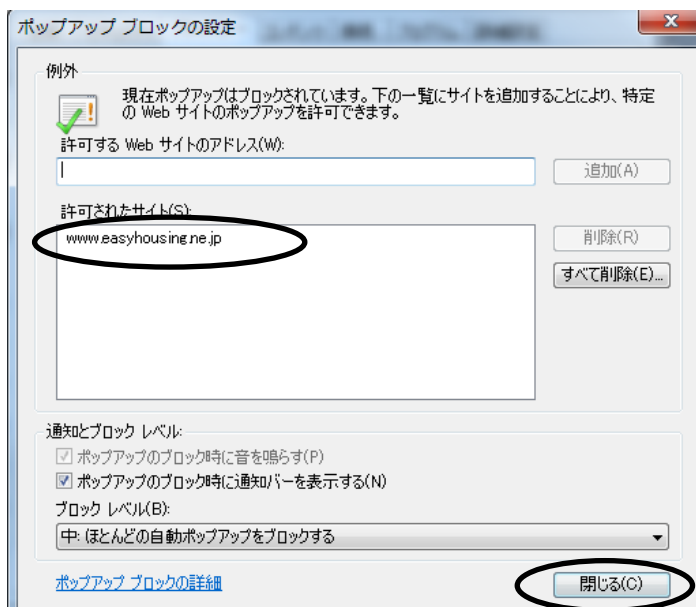
- ⑦ 【プライバシー】タブを選択し、「ポップアップブロック」の「設定」ボタンをクリックしてください。



- ⑧ 「許可する Web サイトのアドレス」に、「www.easyhousing.ne.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックします。



- ⑨ 「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。



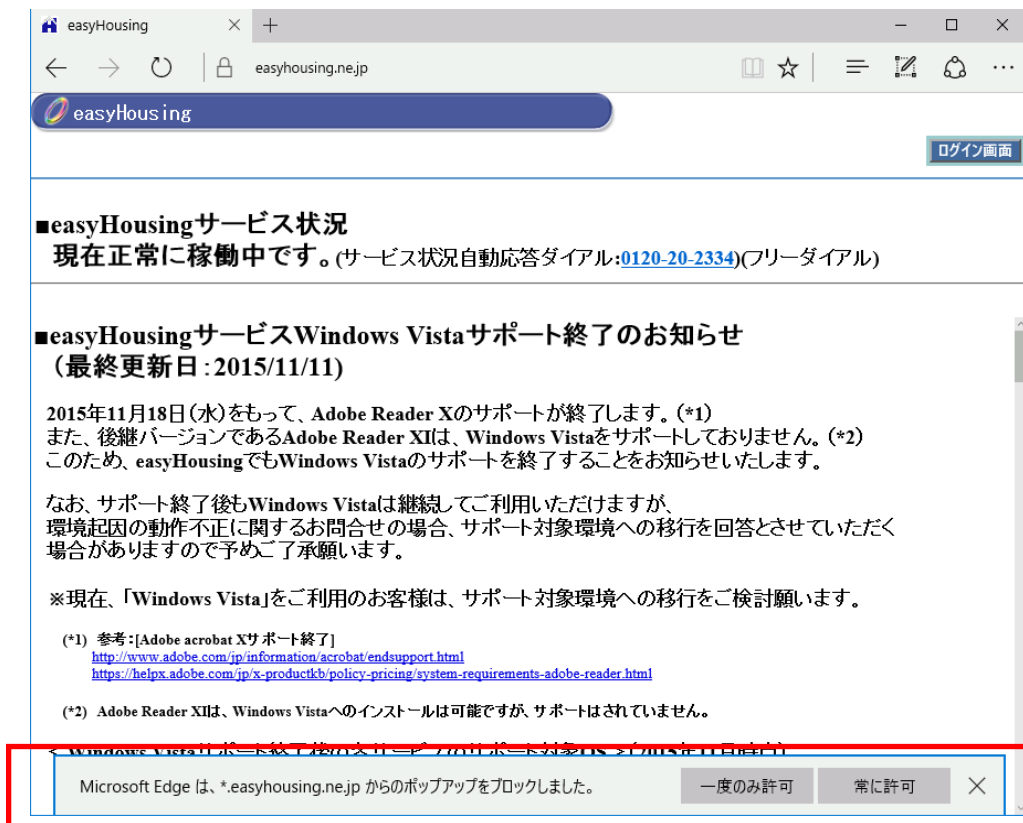
-
- インターネット オプション
- 全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム **詳細設定**
- 設定
- ☐ マイ コンピューターでの、CD のアクティブ コンテンツの実行を許可する*
 - ☐ マイ コンピューターのファイルでのアクティブ コンテンツの実行を許可する*
 - ☐ 暗号化されたページをディスクに保存しない
 - ☐ 厳密な P3P 検証を有効にする*
 - ☐ 署名が無効な場合でもソフトウェアの実行またはインストールを許可する
 - ☒ 証明書のアドレスの不一致について警告する*
 - ☐ 他の混在したコンテンツを持つセキュリティで保護されていないイメージをダウンロードする
 - ☒ 統合 Windows 認証を使用する*
 - ☒ 発行元証明書の取り消しを確認する
 - ☐ 保護付き/保護なしのサイト間を移動する場合に警告する
- ブラウズ
- ☐ Ctrl+Tab でタブを切り替えるときに、最新のページの順で切り替える
 - ☒ FTP フォルダー ビューを有効にする (Internet Explorer 外)
- *コンピューターの再起動後に有効になります
- 詳細設定を復元(R)
- Internet Explorer の設定をリセット
- Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。
- リセット(S)...
- ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。
- OK キャンセル 適用(A)

3 Microsoft Edge の設定

本サービスでは以下の設定（<https://www.easyhousing.ne.jp/>のポップアップ許可）を推奨しますが、セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

①Microsoft Edge を起動し「<https://www.easyhousing.ne.jp/>」を開きます。

②「ログイン画面」ボタンを押下しないまま数秒待つと以下の画像中の□で囲った部分にポップアップブロックのメッセージが表示されます。



③「常に許可」を押下していただく事で、次回からポップアップブロックされる事が無くなります。

4 必要ソフトウェアのセットアップ

インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。

- (1)すべてのアプリケーションを終了してください
- (2)インストール中に電源を切らないでください
- (3)Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、Administrator 権限を持つ他のユーザーからのインストールが必要です

4.1 Adobe Acrobat Reader DC のインストール

インストール手順については、こちらの URL をご覧ください。

<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cq04131024.html>

※URL は、Adobe 社の都合により変更になることがございます

上記 URL 内にある、「B. Windows 版 Acrobat Reader DC のインストール」の手順通りにお進み下さい。
インストーラーは丸で囲ったリンクよりダウンロードをお願いいたします。

B. Windows 版 Acrobat Reader DC のインストール

Windows 版 Acrobat Reader DC をインストールするには、以下の操作を行います。

- ① 以下のリンクをクリックし、ファイルをデスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

[Windows 版 Acrobat Reader DC インストーラー](#)

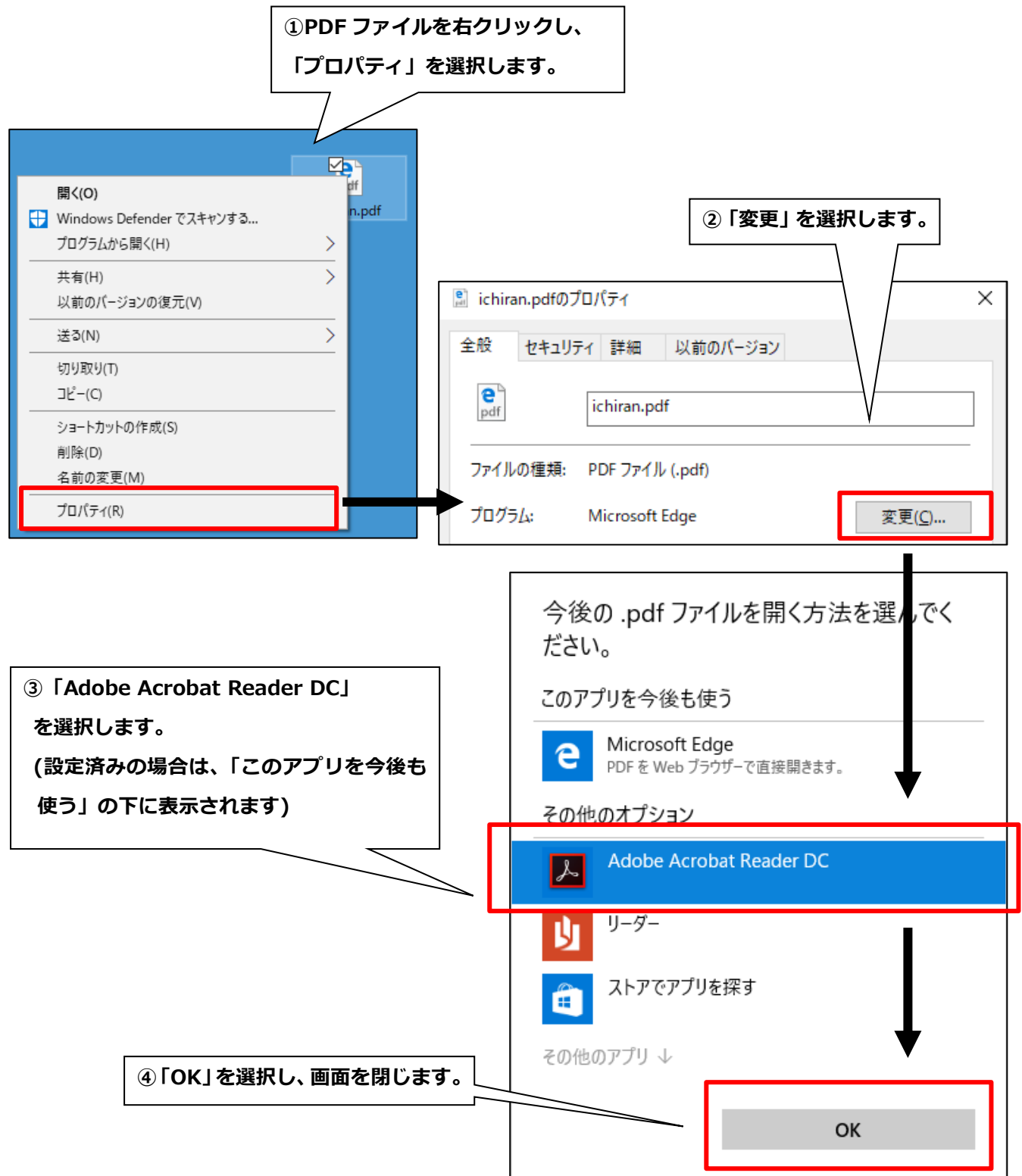
4.2 Adobe Acrobat Reader DC の関連付け設定 (対象 : Windows 8.1)

Windows 8.1 で Adobe Acrobat Reader DC をインストール後、PDF ファイルを Adobe Acrobat Reader DC で開けない場合は、以下の設定をご確認下さい。



4.3 Adobe Acrobat Reader DC の関連付け設定 (対象 : Windows 10)

Windows 10 で Adobe Acrobat Reader DC をインストール後、PDF ファイルを Adobe Acrobat Reader DC で開けない場合は、以下の設定をご確認下さい。



5 電子証明書の確認

この章では、easyHousing ご利用前に必要な、電子証明書の確認の手順について説明します。

電子証明書の確認前に、以下の書類のご用意をお願いします。

●お手元にご用意していただくもの

紛失・盗難等にご注意ください

**easyHousing電子証明書PINはがき
(大切なお知らせ)**

会社コード: 123456000001
(企業管理コード)

日本電気株式会社
請負部門名称 様
【日本電気株式会社】
中面をご覧ください

電子証明書のご確認をお願いします。
「証明書メンテ」をクリックし電子証明書メンテナンス画面をひらき、
「ファイル名」項目に表示されるファイル名が下記の「ファイルNo.」と
同じであることをご確認ください。

ファイルNo.: xxxx.P12

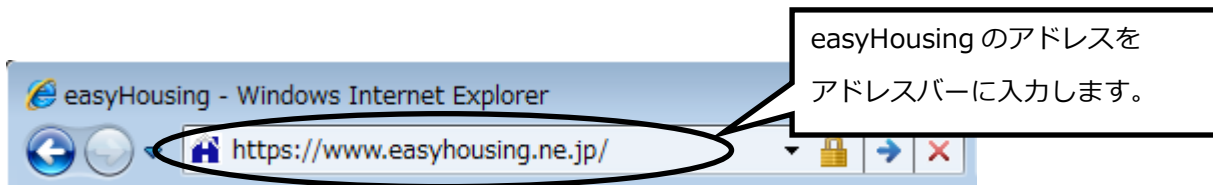
パスワード: ABCD1234efgh5678

[印字文字は下記となります。読み違えにご注意ください。]
0123456789
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

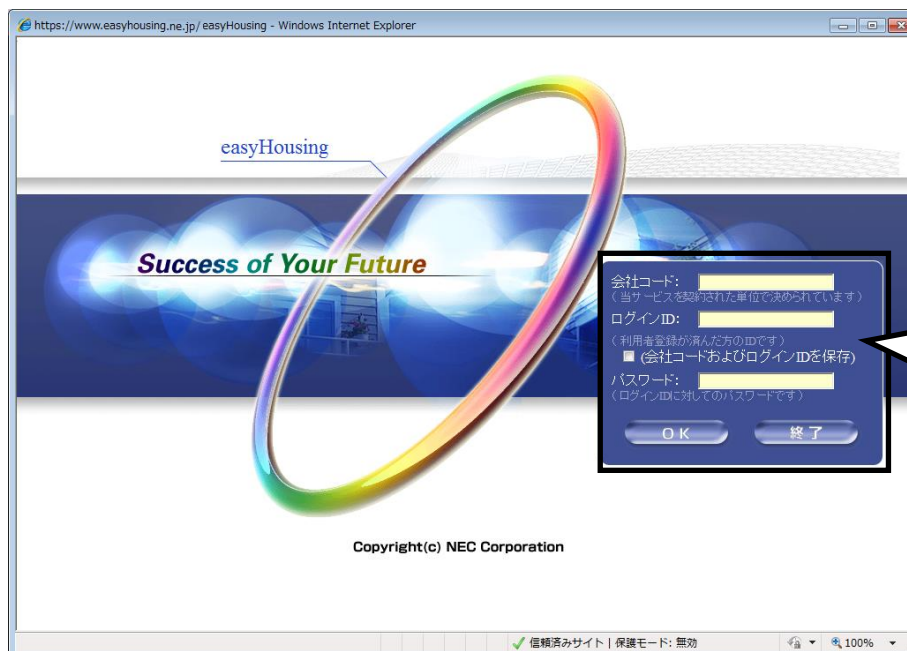
電子証明書用パスワード（PINコード）はがき（例）

5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く

- ① インターネットエクスプローラ（IE）を起動します。
- ② アドレスバーに easyHousing のURLを入力し、Enterキーを押下します。



- ③ easyHousing のログイン画面が開いたら、
 - ・「会社コード(12桁)」
 - ・「ログインID」
 - ・「パスワード」
 以上の項目を入力し、『OK』ボタンをクリックします。



④ 電子証明書メンテナンス画面を開く

easyHousing にログインし、画面左側にある「証明書メンテ」リンクをクリックすると、電子証明書メンテナンス画面が表示されます。

2015/12/16 17:10
会社:日本電気株式会社
部門:請負用部門名称
社員:管理者

電子証明書メンテナンス

証明書登録

証明書ファイル 参照...

証明書パスワード

保存

表示条件入力

☐ 有効期限切れ 失効済、削除済証明書データも含めて表示

再表示

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

No.	ステータス	操作	企業管理コード	企業名	部門名	有効期限 (開始)	有効期限 (終了)	失効日	登録日時	削除日時	ファイル名
1	有効		TEST	日本電気株式会社	評価用企業	2014/02/27 14:10:02	2019/03/27 14:10:02		2014/02/27 18:55:17		xxxx.P12

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

「ステータス」凡例

- 青色: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで60日以上)
- 黄色: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで60日未満)
- 赤色: 電子証明書無効 (有効期限外、または失効済、または削除済)
- 黒色: 電子証明書無効 (有効化ボタンを押して、有効化して下さい)

5.2 電子証明書の確認

① 電子証明書が登録されている事を確認します。

「電子証明書用パスワード（PINコード）」はがきに記載されている「ファイルNo.」と、電子証明書メンテナンス画面の「ファイル名」項目に表示されるファイル名が同じであることをご確認ください。

電子証明書メンテナンス

2015/12/16 17:15
会社: 日本電気株式会社
部門: 請負部門名称
社員: 管理者

証明書登録
証明書ファイル: [検索]
証明書パスワード: [パスワード]
保存

表示条件入力欄
☐ 有効期限切れ、失効済、削除済証明書データも含めて表示
再表示

操作	企業管理コード	企業名	部門名	有効期限(開始)	有効期限(終了)	失効日	登録日時	削除日時	ファイル名	シリアルNo.
	TEST	日本電気株式会社	評価用企業	請負部門名称	2014/02/27 14:10:02	2019/03/27 14:10:02	2014/02/27 18:55:17		xxxx.P12	xxxx

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]

「ステータス」凡例
 青: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで60日以上)
 黄: 電子証明書有効 (有効期限終了日まで60日未満)
 赤: 電子証明書無効 (有効期限切れまたは失効済、または削除済)
 無色: 電子証明書無効 (有効化ボタンを押して、有効化して下さい)

1 画面で表示しきれない場合には、スクロールバーを右側にずらします。

有効期限(開始)	有効期限(終了)	失効日	登録日時	削除日時	ファイル名	シリアルNo.
2014/02/27 14:10:02	2019/03/27 14:10:02		2014/02/27 18:55:16		xxxx.P12	xxxx

紛失・盗難等にご注意ください

**easyHousing電子証明書PINはがき
(大切なお知らせ)**

会社コード: 123456000001
(企業管理コード)

日本電気株式会社
請負部門名称

【日本電気株式会社】
中面

電子証明書のご確認をお願いします。
「証明書メンテ」をクリックし電子証明書メンテナンス画面をひらき、
「ファイル名」項目に表示されるファイル名が下記の「ファイルNo.」と
同じであることをご確認ください。

ファイルNo.: xxxx.P12

パスワード: ABCD1234efgh5678

[印字文字は下記となります。読み間違いにご注意ください。]
0123456789
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

電子証明書情報確認

「電子証明書用パスワード」はがきに記載されている「ファイルNo.」と、ファイル名項目に表示される「ファイル名」が同じであることをご確認ください。

※「ファイルNo.」と「ファイル名」の拡張子に関して大文字小文字(P12、p12)の違いがある場合がございますが、ご利用に際しては問題ありません。

5.3 電子証明書有効期限について

① 電子証明書の有効期限

電子証明書には5年間の有効期間があるため、一定期間毎に更新※をする必要があります。

(証明書更新に関しては、easyHousing お申し込みの代表企業様へお問合せください)

※古い証明書を削除する作業は必要はありません。

② 電子証明書の有効期限確認方法は、以下で確認することができます。

電子証明書メンテナンス：

ステータス／有効期限（終了）からご確認いただけます。

【ステータス一覧】

- 青色：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日以上）
- 黄色：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日未満）
- 赤色：電子証明書無効（有効期間外、または失効済、または削除済）
- 無色：電子証明書無効（有効化ボタンを押して、有効化してください）

電子証明書メンテナンス

2015/12/16 17:10
会社: 日本電気株式会社
部門: 請負用部門名称
社員: 管理者

証明書記録

証明書ファイル: 参照...

証明書パスワード: 保存

表示条件入力

☐ 有効期限切れ

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示

ステータス	証明書ID	企業名	部門名	有効期限(開始)	有効期限(終了)	効日	登録日時	削除日時	ファイル
1	TEST	日本電気株式会社	請負用部門名称	2014/02/27 14:10	2019/03/27 14:10:02		2014/02/27 18:55:17		xxxx.P12

対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示

「ステータス」凡例

- 青色：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日以上）
- 黄色：電子証明書有効（有効期限終了日まで60日未満）
- 赤色：電子証明書無効（有効期間外、または失効済、または削除済）
- 無色：電子証明書無効（有効化ボタンを押して、有効化してください）

補足

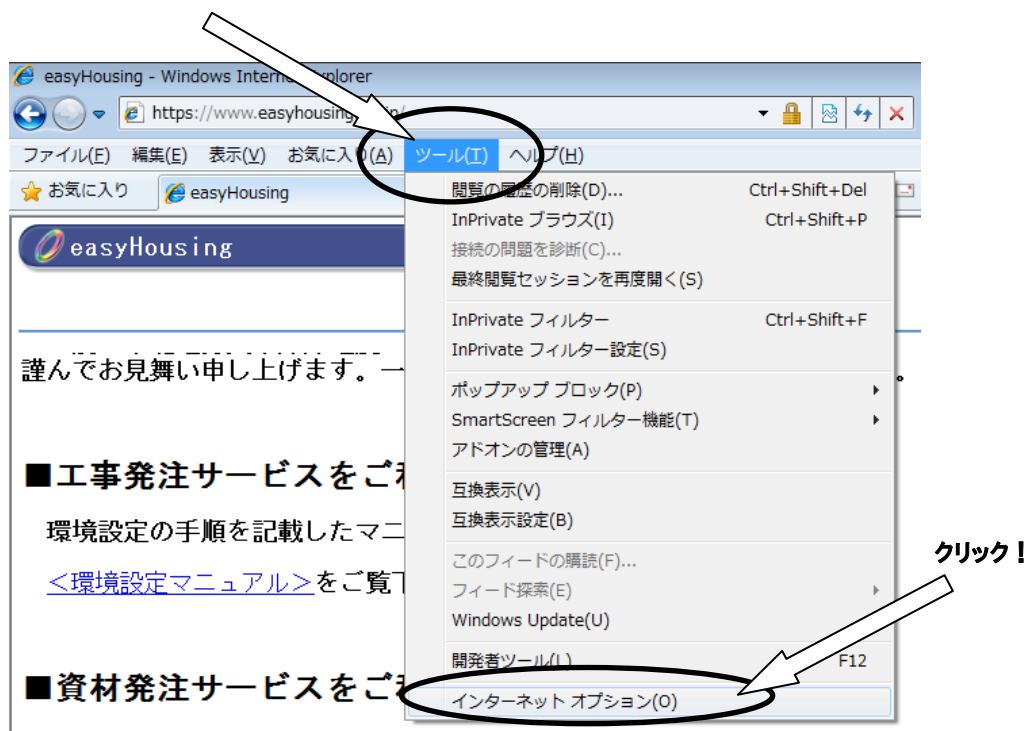
困ったときは？

前章までの設定を行った上で、本サービス利用時にエラーが発生した場合に補足で確認する項目を説明します。

以下の①～⑥の手順にて、ご利用の PC の設定を確認してください。

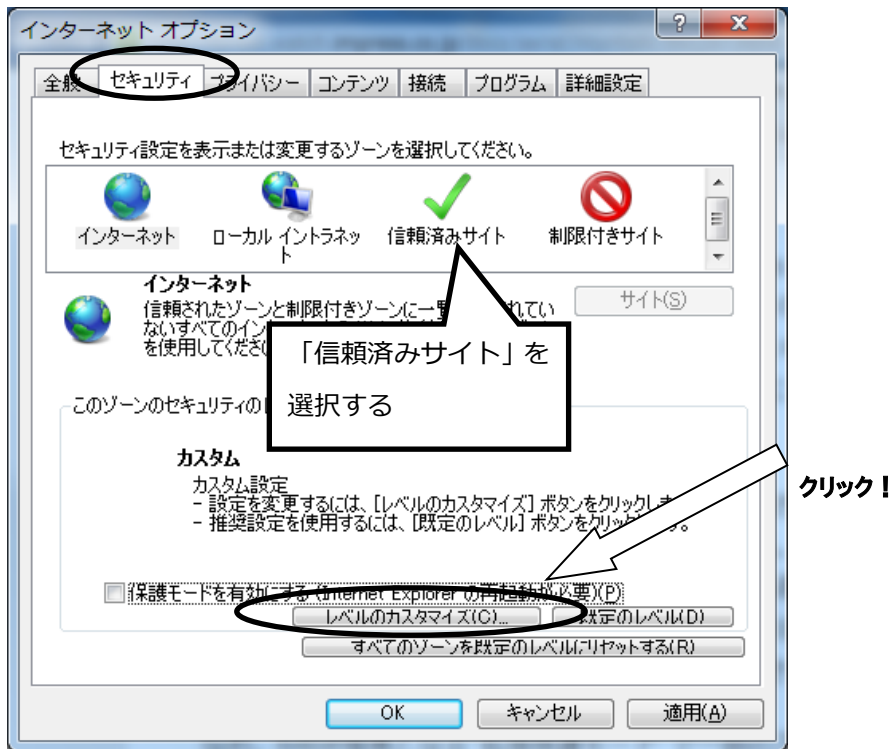
① メニューバーの【ツール】－【インターネットオプション】を開きます。

（【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます）



② <インターネットオプション> 画面で、[セキュリティ] タブを選択します。

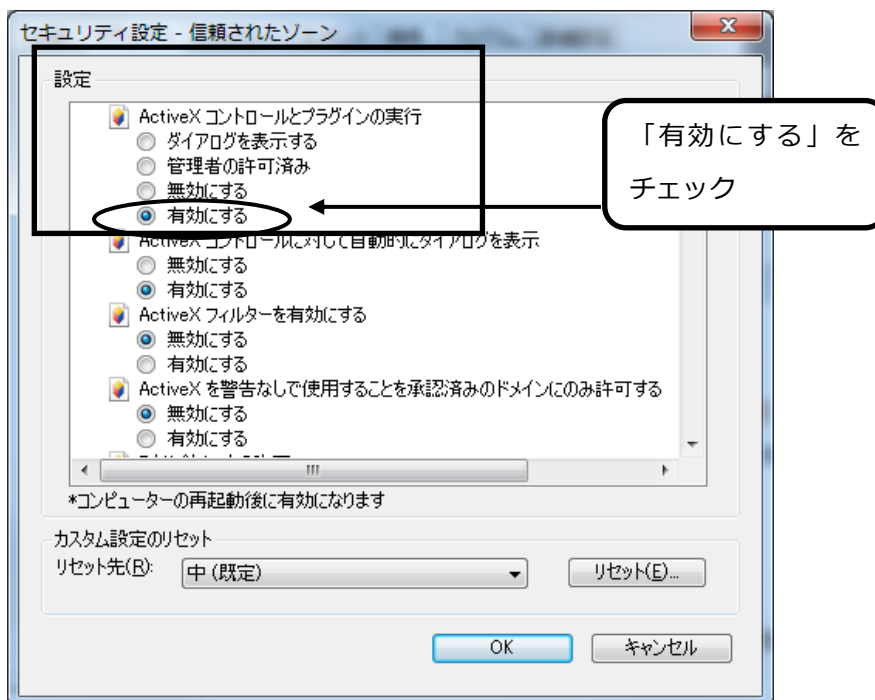
「信頼済みサイト」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックしてください。



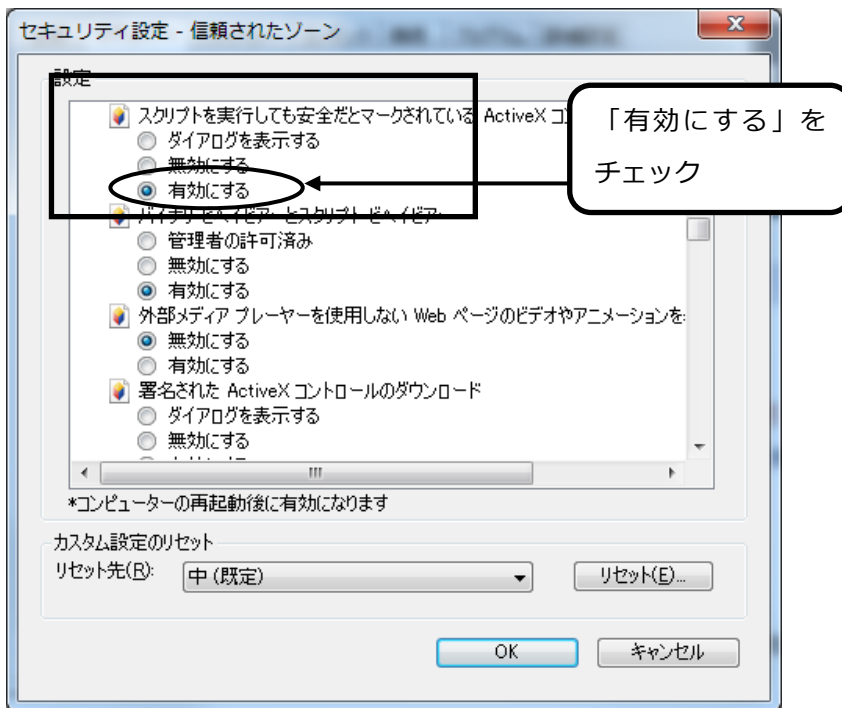
③ <セキュリティの設定> 画面が表示されます。

●ActiveX コントロールとプラグインの実行

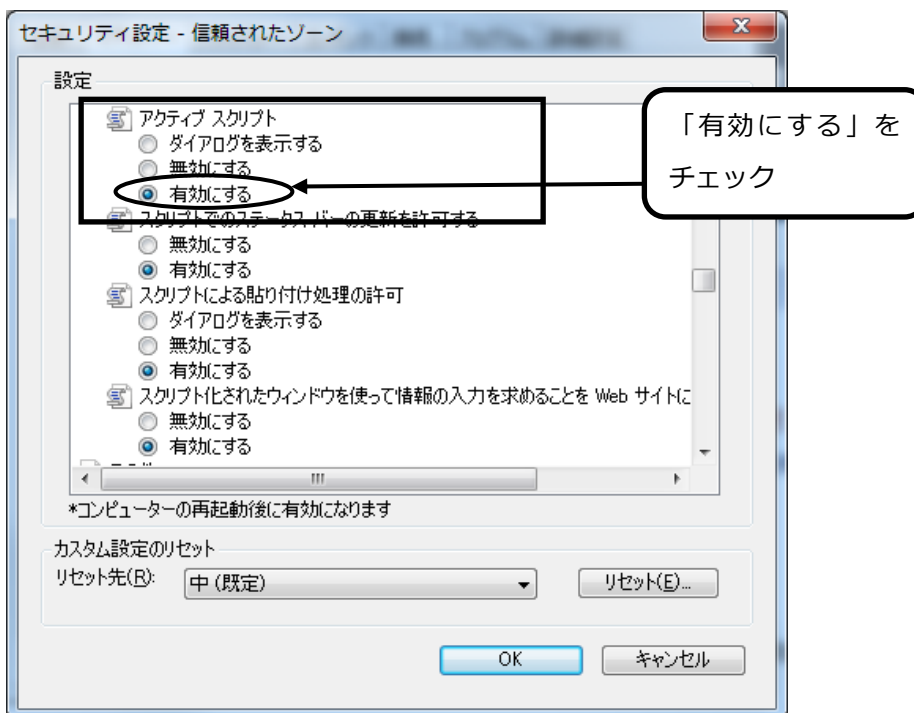
→「有効にする」にチェックします。



- スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行
→ 「有効にする」にチェックします。

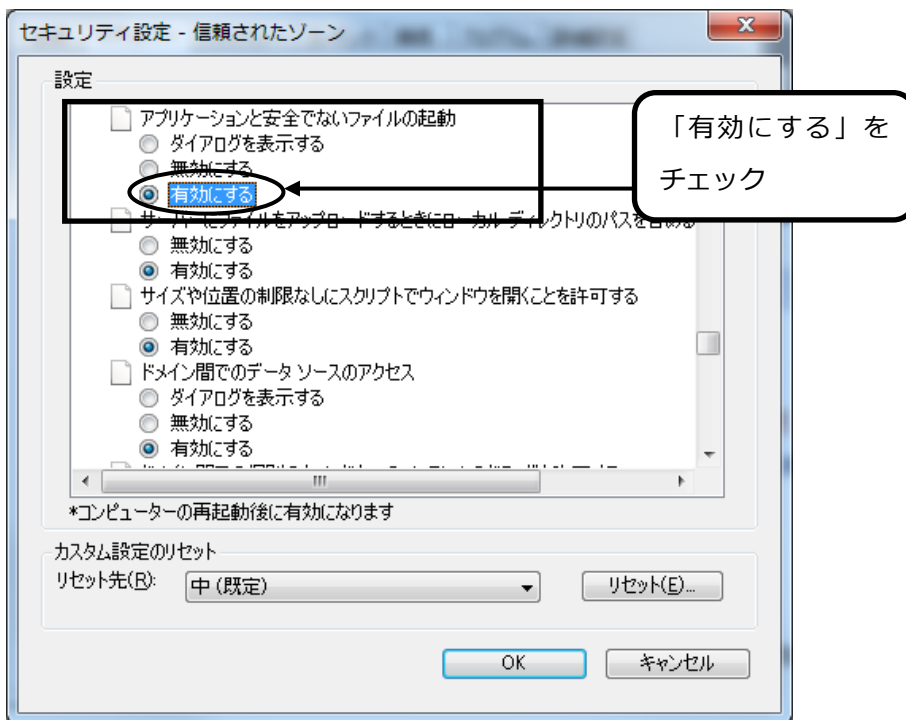


- アクティブスクリプト
→ 「有効にする」にチェックします。



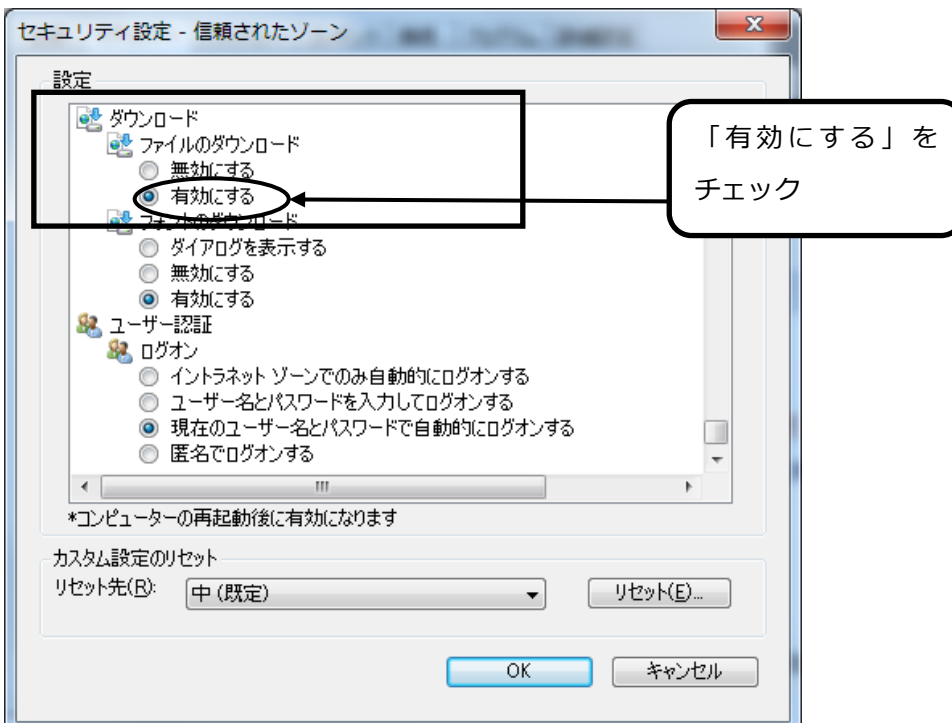
●アプリケーションと安全でないファイルの起動

→「有効にする」にチェックします。



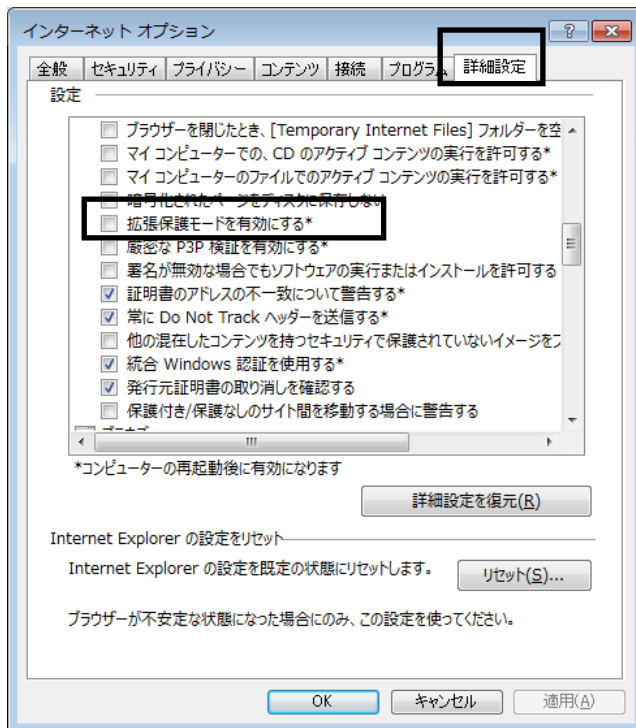
●ファイルのダウンロード

→「有効にする」にチェックします。



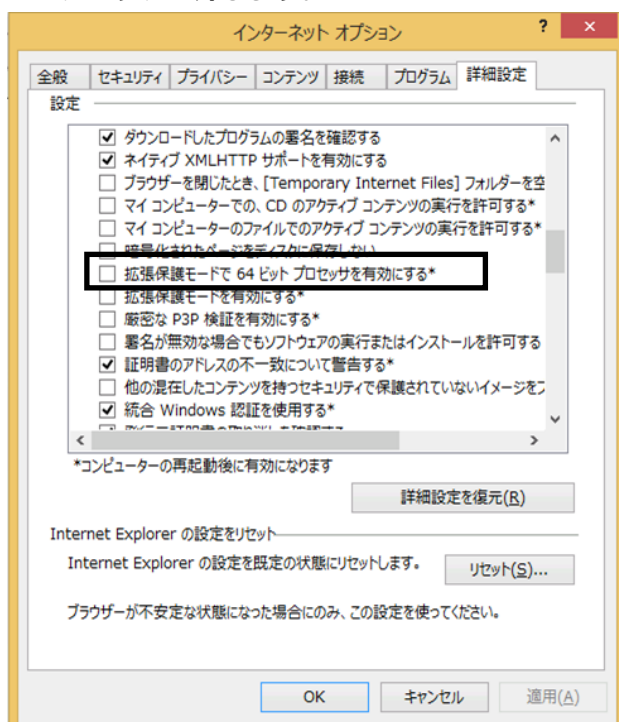
- ④ 『OK』 ボタンをクリックし、＜インターネットオプション＞画面に戻ります。
- ⑤ インターネットオプションの「詳細設定」で、「拡張保護モードを有効にする」にチェックがあった場合はそのチェックを外します。(項目が無かった場合は不要です。)

Windows 7(64bit) Internet Explorer 11 の場合



Windows 8.1(64bit) 、Windows 10(64bit) Internet Explorer 11 の場合

「拡張保護モードで 64 ビット プロセッサを有効にする」にチェックがあった場合はそのチェックも外します。

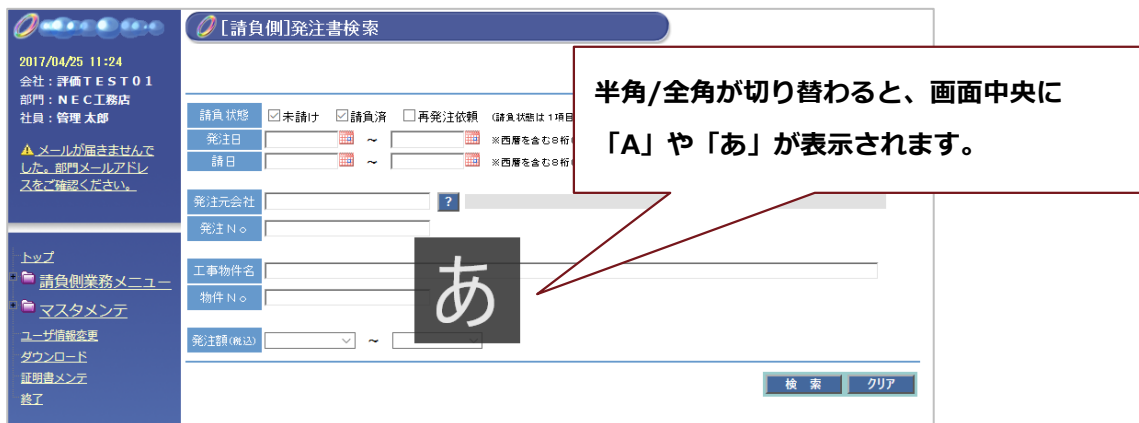


- ⑥ 『OK』 ボタンをクリックで画面を閉じ、設定の確認はすべて終了となります。

IME 入力モード切替通知について(対象 OS windows10)

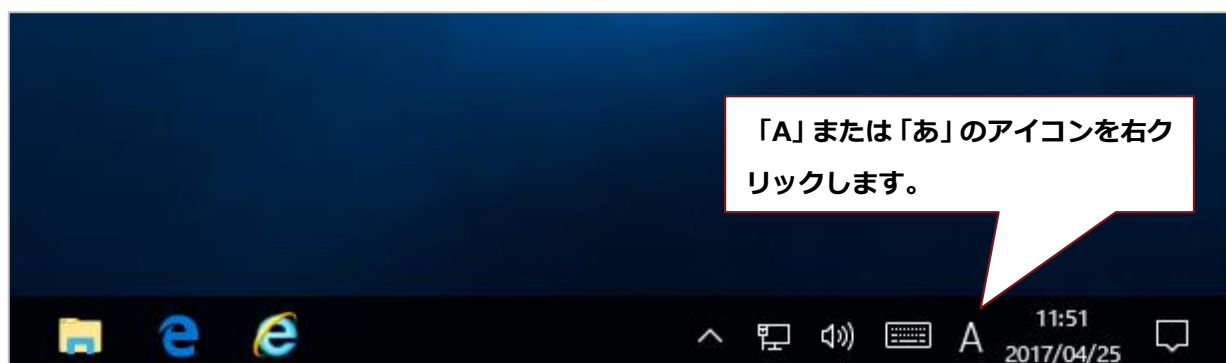
Windows10 Creators Update では、IME で半角入力/全角入力が切り替わる際に、画面中央に通知が表示されるようになる事が確認されております。

(特に Edge はキーボードから半角/全角を切り替えた時だけでなく、発注 No などの入力欄をクリックして切り替わった時にも、表示される事が確認されています)

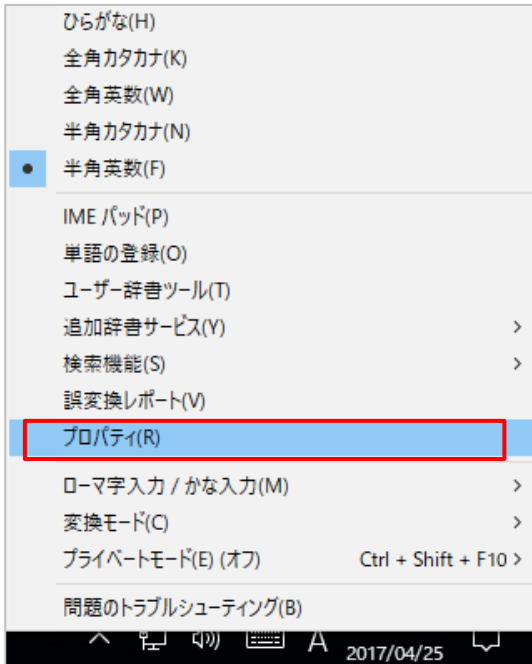


Windows10 Creators Update で IME 入力モード切替通知を非表示としたい場合には、以下の手順を行って下さい。

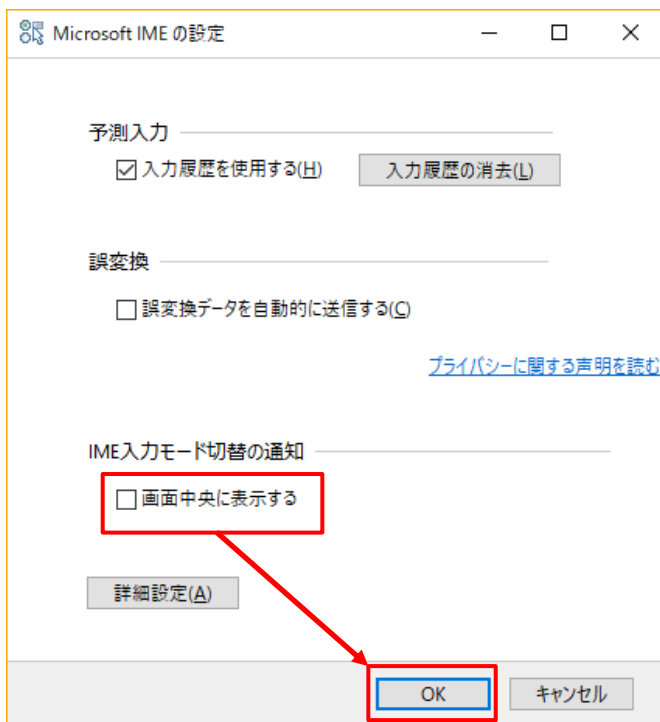
- ①. ブラウザ(Edge、IE)を起動していた場合は、一旦終了します。
- ②. 画面右下の IME(「A」または「あ」のアイコン)を右クリックします。



- ① 「プロパティ」を選択します。



- ② 入力モード切替の通知で、「画面中央に表示する」のチェックを外し、OK ボタンをクリックして設定は終了になります。



easyHousing 環境設定・操作マニュアル

2017 年 9 月 12 日 第 2.3 版

製作／日本電気株式会社

Microsoft®、Windows®、Microsoft®Internet Explorer は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です